



ささぶえ

学校教育目標

「たくましく未来を切り拓く児童の育成」

竹島小学校 学校だより

2025年1月28日(火)

No.26 文責：太宰

□森翔梧さんのすばらしい歌声、黒田陽香さんのステキなピアノ♪

1月21日、竹島小にもお二人が来てくださり、アウトリーチコンサートが行われました。しまんとぴあから声がかかり、実現したコンサートです。森さんは四万十市出身のバリトン声楽家、黒田さんは埼玉県出身のピアニストです。6時間目に音楽室で行い、音楽室がコンサート会場になりました。本格的なオペラの曲から日本の歌を聴き、響きのある歌声と繊細なピアノ演奏に圧倒されました。

そして、竹島小の校歌を一緒に歌いました。卒業式の練習で校歌を歌う時は、森さんの表現力豊かに歌いあげていた姿を思い出しそうです。保護者・ご家族、地域の方もたくさん来てくださり、一緒に聴くことができました。ありがとうございました。夢のような時間でした♪ お二人にサインをいただいたので、職員室前に飾っています。学校へ来た時にご覧ください。



□小京都四万十ジュニア駅伝大会 大健闘！□

1月25日、天神橋商店街を中心としたコースで行われました。竹島小からは17名が参加しました。受付で「メンバー変更はありませんか？」と聞かれ、「予定通り全員参加です。」と答え、「すばらしいですね☆」と言われました！今日の大会に向けて、朝練、夕練に励んできた17名。休みの日は自主練をした人もいたようですね。体調を整えてきた大会当日。全員参加できたことにまず拍手です。自分の番が近づくと緊張したと思います。一人ひとり力走する姿に、「がんばれ！」としか言えませんでした。全員がゴールして本当に立派だったと思います。拍手です！

保護者の方、ご家族の方も練習期間の送迎や、当日の応援ありがとうございました。子どもたちの姿はどうでしたか？きっといっぱい褒めたことだと思います。27日は、早速、東治さん(5年さえさん、4年そうたさん)が新聞記事を切り抜いて持ってきてくださいました。「感動した！えらかった！」と感想も添えて。竹島小の子どもたちを見守ってくださり、心強く感じました。

走った後の思いは様々あったと思いますが、みんなのがんばる姿は、たくさんの大人を感動させてくれました。練習して取り組んだ時間、大会に参加した経験は、必ず自分の力となります。27日に参加賞を渡しました。本当にお疲れさまでした！

